


就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	清風会吉田工場	事業所番号	3413600143
住 所	広島県安芸高田市吉田町竹原 9 6 7	管理者名	下津江 康
電話番号	(0826) 43-0611	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 広島県安芸高田市吉田町竹原 9 6 7</p> <p>実施日程 令和5年度</p> <p>実施した生産活動 リネンサプライ事業</p> <p>利用者数 等 40名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動内容の追加コメント</p> <p>リネンサプライを中心に事業提携を行っており、常に協力体制を維持し、利用者への利益還元に大きな影響があり、営業活動や集配業務等も連携強化を図っている</p> 
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい 地域企業と連携を図ることによる生産活動の確保</p> <p>地域にとってのメリット 雇用の創出</p> <p>対象者にとってのメリット 利益の還元</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 連携による生産活動の確保と利益の維持</p> <p>得られた成果 利益の維持</p> <p>課題点 高付加価値商品生産の技術提供の連携の課題 (クリーニング技術)</p>	




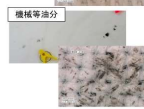

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>いつもお世話になります。貴法人の設備投資による生産量増強により弊社の生産もスムーズに推移しています。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>クリーニング技術の連携課題については、洗剤メーカーや設備メーカーの技術担当者を招き、貴法人との合同勉強会等の開催を企画しより良い商品提供できるリネンサプライメーカーとして連携を強化していかなければなりません。</p>			
連携先企業名	株式会社 広島リネンサプライ	担当者名	権藤 誠

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	清風会吉田工場	事業所番号	3413600143
住所	広島県安芸高田市吉田町竹原967	管理者名	下津江 康
電話番号	(0826) 43-0611	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>場 所：交流スペース</p> <p>受講日：令和6年3月15日</p> <p>内 容：リネンサプライ研修</p> <p>1.クリーニングの種類について 2.クリーニング機械</p> <p>3.洗浄の基本 4.協力業者や関連会社 5.取引先について</p> <p>参加人数：10名</p>	<p><活動の様子></p> <p>クリーニング機械</p>   <p>洗剤と成分の働き</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>洗剤の種類</th> <th>成分</th> <th>働き</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アルカリ洗剤</td> <td>アルカリ成分</td> <td>油汚れを分解する</td> </tr> <tr> <td>酸性洗剤</td> <td>酸性成分</td> <td>水垢や石灰汚れを分解する</td> </tr> <tr> <td>中性洗剤</td> <td>界面活性剤</td> <td>油汚れを乳化して除去する</td> </tr> <tr> <td>漂白剤</td> <td>過酸化水素</td> <td>色落ち防止と漂白効果</td> </tr> <tr> <td>柔軟剤</td> <td>柔軟剤成分</td> <td>衣類を柔らかくする</td> </tr> </tbody> </table>  <p>機械等部分</p>  	洗剤の種類	成分	働き	アルカリ洗剤	アルカリ成分	油汚れを分解する	酸性洗剤	酸性成分	水垢や石灰汚れを分解する	中性洗剤	界面活性剤	油汚れを乳化して除去する	漂白剤	過酸化水素	色落ち防止と漂白効果	柔軟剤	柔軟剤成分	衣類を柔らかくする
洗剤の種類	成分	働き																	
アルカリ洗剤	アルカリ成分	油汚れを分解する																	
酸性洗剤	酸性成分	水垢や石灰汚れを分解する																	
中性洗剤	界面活性剤	油汚れを乳化して除去する																	
漂白剤	過酸化水素	色落ち防止と漂白効果																	
柔軟剤	柔軟剤成分	衣類を柔らかくする																	
<p><目的></p> <p>クリーニングの種類、洗浄の基本、機械の構造、関連業者、取引先についての講義を受けて頂き、知識向上や一般就労に向けてのイメージを高めることを目的にしました。</p>																			
<p><成果></p> <p>一般企業についてや現在の取引先についての知識が深まりました。</p> <p>その他にも機械の構造についても今まで知らなかったことを知ることができました。</p> <p>文章よりも動画や写真を多くすることで分かりやすく理解しやすいと反響でした。</p>																			

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>今年度、リネンサプライ技能講習会（中級）を事業所職員が受講しました。その講義内容を踏まえてご利用者が分かりやすい内容に変換し、講習会を行いました。</p> <p>結果として、一般就労に向けての知識向上に繋がりました。</p>	
連携先企業（担当者）	リネンサプライ協会・広島リネンサプライ

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> ・クリーニングの知らなかった知識が増えました ・わかりやすく説明があったので良かった ・もっと頑張ろうと思いました ・今後も一般就労に向けて知識や技術を増やしたいです
--

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	清風会 吉田工場
住 所	安芸高田市吉田町竹原967
電話番号	0826-43-0611

事業所番号	3413600143
管理者名	下津江 康
対象年度	令和5年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		80	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60	点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上			
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満			

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15	点
就業規則等で定めている			
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている	○		
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	○		
小計（注1）	5		

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5	点
参加した職員が1人以上参加している	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
④販路拡大の商談会等への参加			
1回以上の場合	○		
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計（注2）	3		

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0	点
---	---	---	---

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合：10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	180	点	/ 200点
----	-----	---	--------